

メンヘラ判定AI LINE botを 作った時の話



メンヘラとは何か？

自分も改めて考えると定義がわからなかったのでググってみた

ネット上から生まれた造語でメンタルヘルスに関することを表す。メンヘラとは一般的に「メンタルヘルス（心の健康）になんらかの問題を抱えている人」をあらわして使われることが多いよう。[1]

→情緒が不安定な人(感情の起伏が激しい人)のことをさす認識



なんで作ったの？

背景

- 作った当時(大学院2年の冬)にお付き合いしていた人がメンヘラだった
 - メンヘラは写真の取り方にかなり特徴があるので、精度よく判定できるんじゃないかとひらめいた
- AIを使った面白いものを作りたかった
- せっかく作るなら誰かに自慢したかった(話題のネタになる)
 - LINEならだれでも使ってるので手ごろと判断
- 修士論文の提出が終わり、やることがなかった



作成物デモ

画像をLINEのbotに投げるとその人がメンヘラである確率が何%あるのか、また、その判定をするに至った画像の部分を強調表示



実装するにあたりぶつかった3つの壁

1つ目の壁：学習データの用意

AIを使用するには必ず課題となる学習データ

H2です

H3です

H4です

H5です

これは本文です。H4から先は書体が変わりませんね。どうやら有効なのはH3まででしょうか。でも、H3はかなり小さい文字になると灰色なのでほとんど使う機会はない印象。

使用するテーマを変えたり、テーマをカスタマイズすることで変更できそうです。
よいテーマを見つけた/作った方はぜひ教えて下さい。

これは本文です(太字)

これも本文です(取り消し)

じゃあ私も本文です(イタリック)

1.2. リスト

リストの表示を見てみましょう。

なにげにGridレイアウト使って左右にコンテンツを配置していますのでその記法もご確認ください。

箇条書きリストだよ

- AAAA
 - aaaa
 - aaaa
- BBBB
 - bbbb
 - bbbb

番号付きリストだよ

1. AAAA
 1. aaaa
 2. aaaa
2. bbbb
 1. BBBB
 2. bbbb

普通、Markdownで以下のように書くと [] 部分がチェックボックスとして描画されますけどSlidevではそうならないみたいですね。

- [] タスク1
- [x] タスク2

1.3. テーブル

テーブルがどのように表示されるか見てみましょう。

突然のPython講義。

Pythonには、シーケンス型に属する型として以下があります。

型	概要
<u>リスト</u>	データの並びを表現できます。
<u>タプル</u>	リストと同じように使えますが、生成後は中身を変更できないことが保証されています。
<u>range</u>	数の並びを表します。ループと組み合わせて使うことが多いです。
<u>テキストシーケンス</u>	いわゆる文字列型です。
<u>バイナリシーケンス</u>	バイナリ(バイト列)を扱えます。

1.4. 画像

リロードするたびにランダムで画像が変わります。Gridレイアウトをタイルのようにつかうのも良さそうですね。

Nature



Technology



Travel



画像などのassetsは`public`ディレクトリに格納すると良いです。SPAのドキュメントルートにコピーされます。



1.5. アイコン

1.6. コード

行番号が表示されているのは ``lineNumbers: true`` のおかげです。

4行目以降がハイライトされているのは ``{4-}`` のおかげです。

before

```
import os
test_path = os.path.join("data", "data-01.txt")

f = open(test_path, "a", encoding="utf-8")
f.write("this is new append line\n")
f.close()
```

after

```
import os
test_path = os.path.join("data", "data-01.txt")

with open(test_path, "a", encoding="utf-8") as f:
    f.write("this is new append line\n")
```

以下は行番号を表示しないようにしてみました。

この章の`<style>`に指定している ``language-bash span.line`` をご参照ください。

aux

PID	%CPU	%MEM	VSZ	RSS	TTY	STAT	START	TIME	COMMAND
2	0.0	0.0	0	0	?	S	7月20	0:00	[kthreadd]
3	0.0	0.0	0	0	?	I<	7月20	0:00	[rcu_gp]
4	0.0	0.0	0	0	?	I<	7月20	0:00	[rcu_par_gp]
12	0.0	0.0	0	0	?	S	7月20	0:07	[migration/0]

1.7. LaTeX

組版にも対応。数式をカッコよく書きたい場合に使えるそうですね。

$$\sqrt{3x-1} + (1+x)^2$$

これは中央に配置されるようです。

$$\sin x = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{(-1)^n}{(2n+1)!} x^{2n+1}$$

であるからして、これがこうなってこうじゃ。

$$\begin{array}{rcl} \nabla \times \vec{\mathbf{B}} - \frac{1}{c} \frac{\partial \vec{\mathbf{E}}}{\partial t} & = & \frac{4\pi}{c} \vec{\mathbf{j}} \nabla \cdot \vec{\mathbf{E}} = 4\pi\rho \\ \nabla \times \vec{\mathbf{E}} + \frac{1}{c} \frac{\partial \vec{\mathbf{B}}}{\partial t} & = & \vec{\mathbf{0}} \\ \nabla \cdot \vec{\mathbf{B}} & = & 0 \end{array}$$

このページは講義資料のような雰囲気がありますね。

1.8. Twitter

Vueのコンポーネントが使えるので簡単に埋め込めます。
画像ではないので文字コピーやリンククリックもできます。

Markdownに書くのはこれでOK。

```
<code>st id="1423237009561186308" />
```



ロフトくん

@loftkun · [Follow](#)



Slidevでmarkdownからスライドを生成するとvercel.jsonやnetlify.tomlも生成され、両プラットフォーム向けのrewriteやredirect設定が出力されるのでGitHub PagesよりVercelかNetlifyにデプロイする方がそれらの恩恵を受けられる。どっちもレポジトリ指定するだけでCDが動くので非情に使いやすい。

7:58 PM · Aug 5, 2021



[Read the full conversation on Twitter](#)



3



Reply



Copy link

[Read 1 reply](#)

1.9. YouTube

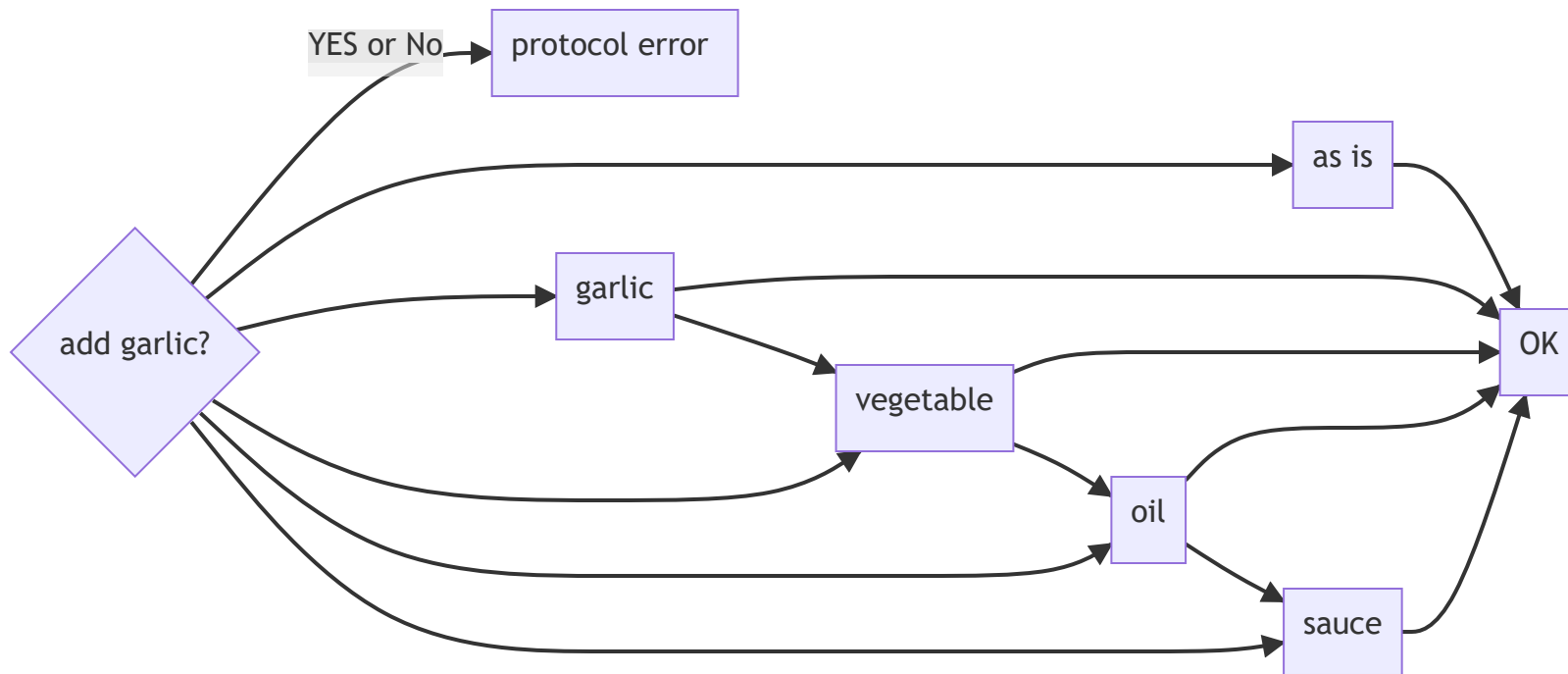
YouTube動画の埋め込みコード(HTML)を貼りつけてみました。動画が埋め込めています。
スライド上で動画を再生できるのは画面切り替えが不要なので嬉しいですね。



YouTubeに限らず、各種サイトで埋め込みコードが用意されているものはスライドに埋め込める可能性があります。
ただし<script>タグで埋め込むタイプのコンテンツは埋め込めないかもです。

1.10. Flowchart diagrams

Mermaid記法 による Jiro Flow



ご清聴ありがとうございました。

よいSlidevライフを！